

「1月の浅間高原」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

およそ一ヵ月ぶりに北軽井沢に来た。入山峠(軽井沢駅から車で10分ほどの場所)で、大きなバス事故があったあとで、ちょっと気分が悪かった。途中、軽井沢警察や、軽井沢病院の前を通ると、多くの警察車両、報道関係者、ご家族用のハイヤーなどでごった返していた。病院の前に車を停めて、しばし黙祷をすることにした。毎年1月中旬の軽井沢と言えば、間違いなく雪に覆われているの。しかし今年はまったくちがう。雪のユの字もない。路面も乾いている。そんな状況下で起きた大事故、大変残念な思いがした。

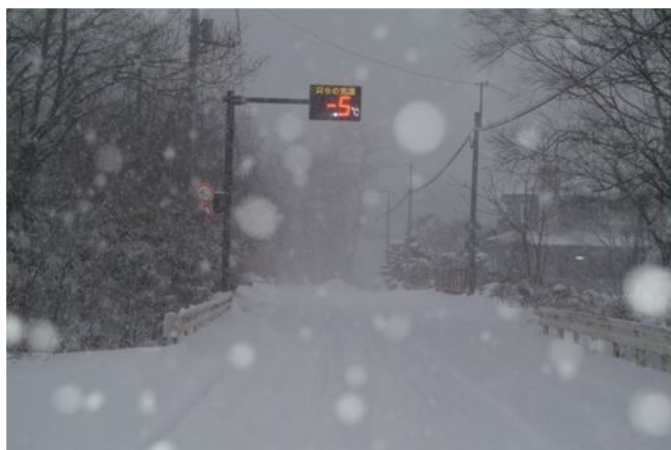


北軽井沢のキャベツ畑と浅間山。さすがに浅間山は白いが、畑には雪がない! このままキャベツの苗を植えられそうである。下は例年の1月の浅間山。



「県道54号線の風景」(2016, -1, 16 撮影)

路面には雪がなく、凍結もしていない。これだとスタッドレスタイヤも必要ない。気温も+4℃と高い。



「例年の県道風景」

完全に雪に覆われていて、気温も低い。除雪車が入るが、その後も融解・凍結を繰り返す。



北軽井沢駅舎もこの通り。私が8月に作品展をする時と変わらない風景。地元の方も、「何十年も住んでいるが、こんなのは初めて。」と、驚いていた。